



善正寺だより

〒:512-0902
三重県四日市市
小杉町1014
浄土真宗
本願寺派
善正寺
☎:059-331-1670
fax:059-332-0733

み仏の誓いを信じ ただ念仏申すとき ともに救われる道が開かれる



いつまで続くこの暑さ？一日の大半はエアコンの部屋にこもりつきりではないでしょうか？

こんな猛暑、酷暑日の中、熊本地震で多くの犠牲者が出られました。御遺族の皆様にご心よりお悔やみ申し上げます。御遺族の皆様が心よりお悔やみ申し上げます。また倒壊現場の片付けや避難所のお世話に従事される方々に心よりのおねがりと感謝を申し上げます。

南海トラフ巨大地震の襲来がいつか見込まれる想定地域の我々も他人事ではありません。地域が大地震や津波に襲われたら、大変な事態に陥るのではないかと、そんな妄想に襲われますが、今ここに生かされている身の尊厳性に心の眼が開けば、家族や門信徒の方々と共に一緒に念仏申しましょうよ」と呼びかけずにいられません。

コロナ禍以降、親せき縁者や知人を招く法事が減り、地域でも人間関係が希薄になりました。葬儀や通夜にも家族だけで済ませることが増え、簡素化が著しい。火葬の直前に、帰敬式と短いお勤めをしただけ、という直葬(娘さん一人会葬)も経験します。「あなた、こんなことで、お母さんに申し訳ない」と

思わないのか？あなた自身、空しくないですか？」と質すとうなだれるばかり。「人間、死んだらゴミになるのではない。仏様のお慈悲に会い、お母さんもあなたと共に仏さまの世界で再会できるお浄土という世界があるのですよ」と諭した次第です。

「悩具足の凡夫、火宅無常の世界はよろづのこと皆もてそらごと、たわごと、まことあることなきに、ただ念仏のみぞまことにておはします」と親鸞聖人は「歎異抄」に言われます。

「煩惱にまみれた凡夫の我々が暮らすこの世は、燃え落ちる家のようにはなく無常の世界。空虚な偽りに満ちた、評価の定まらない世界。その中で念仏申すのみぞ、真実であり、人々の心を支えることができるのです(意識)」。

み仏の誓いを信じ、お念仏申す中で亡き人とともに救われる道が開かれるのですよ。



善正寺
ホームページ



住職と坊守の
つれづれ日記

☆行事ご案内☆

秋季永代経 9月20日(日)午後1時半

講師:大竹輝道師(桑名) 今回より一日だけ

但し 午前10時半「お経開き」(招待者)

夕方5時の鐘撞き 年中無休、誰でも OK ご褒美有

一縁会テレホン法話TEL059・354・1454 三分法話

◇報恩講◇(親鸞様有難うの法要)

11月2日午後1時半、3日午前10時

講師:赤井秀顕師(兵庫) 初出講

お弁当はお持ち帰り頂くか、寺で会食、要予約

善正寺ホームページ&毎日更新『住職と坊守の

つれづれ日記』、共に各 QR コードで閲覧可

過去の寺報閲覧可、ブローガー日約500人訪問

最近急増中、開設18年、総訪問者数60万人達成

新納骨堂:後継者の無い方、墓でお困りの方ご相談を

新共同墓:境内に記名プレート付「倶会一処」石碑建立



8・1エアコンの効いた本堂で年忌法要15名参詣(右) ※7月住職は3回名古屋へ電車・地下鉄乗り継ぎ心配なので坊守同行(左)



7・17親鸞コンサート
愛知芸術劇場、子供、歌手
合唱団で盛大感動的
住職久しぶりに垂坂山展望
台へ、雨の日も毎日励行。大
怪我から半年、皆様の励ま
しと協力でここまで回復！



坊守スケッチ

ネット詐欺にご用心

元香川大名警教授の男性(71)が、ロマンス詐欺で、多額の現金を騙し取られた事件を、先日ニュースで見ました。

男性は法律が専門で著書も多数。きっかけは本の「断捨離」でした。法学者として人間心理学の論文や講演も多数ありました。「自分が培った教養を手放す作業は、過去との告別式で身を切る思い」と正直にSNSに投稿しました。

すると中国に住む愛子と名乗るハーフの女性(37)が、元教授の孤独感に付け込んで、「断捨離ステキーあなたは優秀です」と持ち上げ、共感するコメントを寄せました。その後LINEでメールを交換するようになりました。「メールの内容は二人だけの秘密にしよう」と恋愛感情を抱かせ、現金を振り込ませるようになりました。銀行員が不審に思い、何度警告しても、「私は彼女を信じていたい」と主張。その被害額は925万円にも上りました。

男性は自らの愚かさに気付いて「70歳法学者が何故ロマンス詐欺に騙されたか?」(高倉良一著)という本まで出版しました。法学者が恥を忍んで一人暮らしの高齢者に警告します。ネット詐欺の具体的予防策として、

- ①ネットで知り合った人には一円たりとも渡さない②投資話は会ったことのない人に絶対に乗らない。③「二人だけの秘密」と言われた時点でオカシイと気づく。④一人で判断しない。家族や友人に必ず相談する。⑤警察の相談窓口に電話する。

以上良識ある専門家でも騙されやすいのが現実です。現代社会が昔のように人と人の絆が希薄になっている証拠です。先祖方が大切にしてきた「縁」、地域との「絆」、親戚や家族と「血縁」を、今一度大切に生きる生き方を見直したいものです。



7・17作曲家平田聖子先生・埼玉川内様と愛知芸術劇場。親鸞が現代に蘇る音楽の力はスゴイ!

7月住職は3回名古屋へ。孫の見送りと坊守が同行

カンパ有難う

世古様、館和子様、伴野様、TS様、T様、水谷勝子様、赤井淑子様、他

若坊守・娘のコトコト日記No140

初めまして。今回は夏休み中の小六の紗恵が書きます。母が少し手直ししています。よろしくお願いします。

夏休み初日に「わむわむ大谷台」のイベントが開催されました。「わむわむ大谷台」は子ども育成会の減少により、子どもの居場所づくりのためにできたボランティア団体です。三月には駄菓子屋さんのイベント。

今回は工作イベントです。作れる作品はパクつとくじら、紙コップ飛行機、あみあみミサンガ、きらきら風鈴の四つです。

パクつとくじらは牛乳パックを使って作ります。切り口が輪ゴムでパクつとなる仕組みです。紙コップ飛行機は二つの紙コップを底でくっつけて、輪ゴムを巻き付けて飛ばします。この二つは男子に人気でした。

女子に人気があったのは、あみあみミサンガ。これは順番に六本の刺繍糸を編むので根気が必要です。キラキラ風鈴はカプセルトイのカップなどに両面テープを使ってセロハンなどを貼って短冊をぶら下げて完成です。

私は受付とミサンガ作りをしました。お友達が大量参加してくれて嬉しかったです。



俳壇 & 柳壇

志摩の海下位に落ちて光る夏 釋妙水

梅雨さなか本堂はミニコンサート 釋妙水

寝苦しや無意識うごくうちわ風 釋妙水

風鈴や嬰兒の寝顔百面相 釋樂邦

新生児明日から乳児昼寝の相 釋妙水

真つ直ぐに笹の葉先の赤蜻蛉 釋妙水

一駅を無賃乗車の赤とんぼ 釋妙水

白鷺の落穂ついばむ羽6羽 釋妙水

素麺の最後の一把やツク法師 釋妙水

烏瓜花は月夜に踊り出す 釋妙水

紅く染む梅干す口はつばき湧く 釋妙水

白南風や峰々の雲白き光 釋妙水

夏の宵テレビ壊れて談弾む 釋香誼

ひと時の暑さをほぐす風鈴の音 釋香誼

炎天とかの日の南極観測機 釋秀龍

風薫る降車ボタンを強く押す 釋秀龍

短夜のシャワーヘッドにゆがむ顔 釋秀龍

お散歩の犬も団扇で扇がれる 釋清風

平和なれ児ら鐘をつく終戦日 釋清風

溜息も汗も出る出る昨日今日 釋清風

泣かぬでも泣いても赤児を心配し 釋清風

お風呂場でおしっこさせる子沢山 釋清風

☆編集子より☆

「善正寺だより」393号をお届けします。◇熊本地震の被災地の皆さんに追悼の誠を捧げます。猛暑の中での復旧活動、ご苦労に胸痛む思い。少しでも支援、応援したいです。◇思いがけぬ別れを経験される方々も後を絶ちません。かけがえのなき命の尊厳性に心の眼を開き、御同胞御同行、念仏のみぞ真実と共感できる道を歩みたい。

今年も8月15日午前8時半より盂蘭盆会法要をお勤め
します。境内に納骨堂を設置したことが機縁となり、今
年では回目を迎えます。昔のように定住する時代ではなく
少子高齢化が進む現代に先祖のお墓をどうしようとお持
お困りの方が増えました。善正寺ではそんな悩みをお持ち
の方に責任を持ってお預りしてお金(8月15日)と正月元
旦に本堂で一緒に参拝して頂きます。参詣者全員で
正信偈を勤める中、一人ずつお焼香をします。短時間で
終了しますので有縁のご家族様は揃ってお参り下さ
いませ。抑々^{おそ}お金^のの由来は目連尊者の母親が子を溺
愛する余り、周囲の不幸に無関心だったことが原因
で餓鬼道に落ちて逆吊りにされ、食べ物飲み物が
全て火となり、飢えと渴きに苦しんでいました。神通力を
持つ目連尊者が母親が苦しむ姿を目にして、お釈迦様
に相談しました。お釈迦様は「夏の修行を終えた僧侶
に供物を捧げて供養せよ」という教えを授けました。
その功德によって母親は極楽往生を遂げたと言われ
ています。あなたの大切な人は死後どうしていますか？
家族や親戚縁者が集まって供養し、ご先祖や故人を
慰めながら自分の命の行く末を思う大切な機会
にした、ものです。また秋のお彼岸9月20日(日)午前
10時半永代経お経開き、午後一時半には法話へ
大竹輝道師ありです。今年から午後一日のお経
と法話です。酷暑の夏くれれもご自愛下さいませ。合掌
令和八年九月 善正寺坊守 拝